

最大の祝福は、外側の祝福ではなく、
私たちの魂が造り変えられ、召会の柱となることである

1. 神は、「キリストの中で、天上にある霊のものであるあらゆる祝福をもって、私たちが祝福してくださいました」(エペソ1:3)。
2. 主は命によるご自身の回復において、ご自身の牧養を通して、私たちがご自身の祝福の享受の中へともたらし、私たちが祝福の大雨の下で祝福の源とならせます。私たち自身がまず主の祝福を享受し、それから主は私たちが他の人に対する祝福の源とならせます。
3. 最大の祝福は、主が私たちがどのようなものにするか、すなわち主が私たちがどのようなものになれることができるかということです。
4. クリスチャンの正常な生活は祝福の生活であり、クリスチャンの正常な働きは祝福の働きです。私たちは人々を祝福し、コロナウイルスから彼らが守られるように祈るだけでなく、福音を伝えて、キリストを彼らに分与します。
5. 私たちが認識しなければならないのは、私たちの働きにおいて、私たちのクリスチャン生活において、私たちの召会生活において、あらゆることは主の祝福にかかっているということです。

適用: 真の祝福とは、魂が造り変えられ、他の人を祝福することである

1. 20世紀末になって、GEやP&Gなど優れたグローバル・カンパニーは、従業員のトレーニングに多大なコストを費やすようになりました。業務を遂行するのは人であり、人が成就されれば結果として業務を改善することができるからです。
2. 実は神はこのような考えを初めから持っておられます。神のエコノミーはあなたに何かを与えて祝福するのではなく、あなた自身を造り変えて、新エルサレムの構成要素とするのです。
3. 愚かな人は外側の祝福だけを求めますが、神はあなた自身が神で構成され、造り変えられることを願います。これが真の祝福です。
4. 30～35歳の在職青年は、目先の収入を増やすことを求めるのではなく、自分自身が装備され訓練されることに重きを置いてください。会社でのトレーニングを主の中で受ければ、あなたは造り変えにあずかることができます。
5. 祈り: 「おお主イエスよ、真の祝福は物質的なものではなく、霊的な祝福です。その霊は、私の魂を栄光から栄光へと徐々に造り変えます。私は神のエコノミーの中で祝福にあずかり、他の人を祝福することができます!」